



五嶋 映司議員

介護保険と国民健康保険税について

問 介護保険は各町村間で差が大きい。今後どうなるのかビジョンを示してください。

市長 介護保険のあり方をきちんと市民が納得する形の中で5カ年、あるいは10カ年計画を立て、共に協力していただける内容の基での説明をやらなければならぬ。将来は大変な危機的状況になると予測される。

問 国民健康保険税は、今でも払えない人が多い。値上げするとさらに滞納が増える。大変なことになる。私は、一般財源を注ぎ込んででもこの問題は解決しな

ければならないと思いますが、市長の考えをお伺いしたい。
市長 健康づくりを進めることにより、医療負担を少なくしながら、国民健康保険の範囲内で賄えるような努力を5年、10年かけてやっていく。それまでの支援として、一般財源から手当てをするのもやむを得ないと考えている。

固定資産税について

問 合併前にどうなるか示されなかったため、上がる

公表するためには公的な監査法人を入れ、市の財政状況を調査し、バランスシートに基づいて行政経費のコストをおさえていきたい。

新幹線駅舎新設について

問 新幹線の駅舎を宇城市に建設したい。市長の考えは。

市長 既に建設は着工されており駅も決定している。請願駅となればハードルも高く、容易ではないと思う。



2010年度末に全線開通が予定されている九州新幹線

問 交通網の整備については計画を立てて進めるべきだと考えるが。

就学前児童医療費の償還について

問 平成17年度から病院で払わなくてもよい制度にしていた。償還払いという

ことで医療費の抑制にもつなげることができる。一部の医

ボール熊本商の建設について

問 ギャンブル場の設置は新市にそぐわない。ぜひ止めていただきたい。

市長 地域住民の期待も大きいので、市としても継続していく考えであります。

市長 交通アクセスについては、5年、10年先をどうするか検討していく必要があるが、具体的には煮詰まっております。

防犯と安心を住民に

問 防犯対策について、市長の見解をお伺いします。

市長 犯罪を許さないまちづくり条例等の制定を検討し、市民が安心して生活できるよう取り組んでまいりたいと思います。

市長 交通アクセスについては、5年、10年先をどうするか検討していく必要があるが、具体的には煮詰まっております。



久保 洋行議員

市窓口の休日及び時間外窓口の開設について

問 市役所は土、日、祝日閉庁、多くの市民は平日の



各種証明書の発行等を行う市民課窓口

時間内に市役所に行けない市民もいる。住民サービスを第一と考え、時間外及び休日の窓口開設に踏み切る

税金の徴収率向上対策について

問 口座振替制度の導入及び普及をどう考えているか。宇城市の口座振替による納税状況は、低い状態にあ

ります。市においては口座振替による納付を強力に推進し、税金徴収率の向上の対策が必要だと思うが、市長の考えをお尋ねします。
市長 口座振替の実状は、国税35・9割、市民税16・1割、今後振替制度の導入を積極的に推進していく。

問 滞納処分をどう考えているか。法律で納税の義務を負うと定められており、賦課された税金は違法に賦課されたものではなく、納税すべき事由、担税力があ

問 建設計画が凍結されている(仮称)県立博物館(熊本県運転免許試験場跡地)に31万5千点の日本でも指折りのコレクションが保管してあり、県内の学校など会場に出前博物館として実施をしている。その有効利用について。

教育問題について



豊田紀代美議員

問 「平成17年度宇城市人づくり、教育改革元年」と

位置づけていただき、
①住民参加型の自治体教育機構での教育評議会の設置、
②教育委員会制度と幅広い登用、
③教育特区の申請で、宇城市の小学生誰もが英語を話せる、国際化時代にあつて、外国語を県下一のみならず、全国一に高める教育政策について、3点を提案します。
市長 大変大切な分野におきます。まさに同感でございます。各学校へ17年度、

宇城市教育の取り組む方向を提示したいと考えております。ご指摘の点につきましては、今後十分検討いたします。
問 ①児童生徒の安全対策、
②防犯マップの作成、
③登下校のパトロール対策について
教育長 危機管理不審者対策マニュアルの再確認等により安全確保の徹底を目指し、事件の未然防止のため警察等との連絡会議、街頭補導の強化を図っていく必

要があります。
問 宇城市の歴史・文化財等のマップ作成と小学校低学年で実施する文化財・史跡等の研修について。
教育長 マップ作成については旧5町の資料を参考に、また文化財保護審議会の意見を聞き、早急に作成したいと思っております。実施していない小学校には、郷土の歴史や貴重な文化財について理解を深めてもらうためにぜひ実施していただきたいと思っております。

問 建設計画が凍結されている(仮称)県立博物館(熊本県運転免許試験場跡地)に31万5千点の日本でも指折りのコレクションが保管してあり、県内の学校など会場に出前博物館として実施をしている。その有効利用について。
教育長 児童生徒に役立たせたい。今後詳細に検討します。